

市民レポーターの皆さんが、市内のさまざまな場所に出かけて、市民ならではの視点から小牧の魅力や身近な話題について取材した様子を、毎月紹介していくコーナーです!



人工芝を知り尽くす長畠さん

いつも「グリーンでパワーアップ！」



コマナカmeetのストリートファニチャープロジェクトで制作された木製のテーブルや椅子がラピオ2階に置かれていて、芝生が見て、芝生があったらもっと素敵な空間に

小牧在住で小牧を盛り上げたいと語る朝日工業代表取締役・長畠悠貴さん。ラピオ2階のワクティブ小牧のスペースやこまきこども未来館に、自社オリジナル人工芝を寄付しました。その経緯や人工芝に寄せる思いなどを長畠さんに聞いてきました。



長畠さんの「芝楽」が扱う人工芝。見た目にも芝のぎっしり感が分かる。

当初は、人工芝の施工をする業者で、人工芝の製造まではしていなかったと語る長畠さん。製造を始めてからはまず、芝

目指すは「本物の人工芝」

感性を刺激する遊びです。

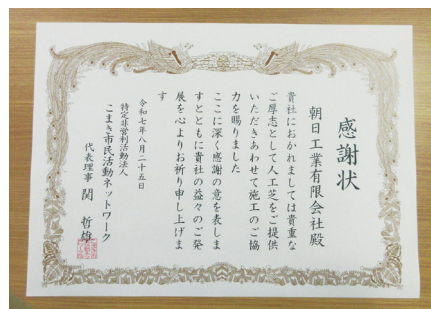
芝生迷路では、50cm四方の人工芝を数十枚敷き詰め、芝目に沿って歩くとゴールに辿り付くというもの、こどもたちが素足で、足の感覚だけを頼りに進むユニークで足の感性を刺激する遊びです。

なるだろうと自らが手掛ける人工芝・芝楽を寄付した朝日工業代表取締役・長畠悠貴さん。こども未来館にも芝生迷路と称して人工芝を寄付しました。長畠さんの製造する人工芝には、実際の芝と同様に「芝目」と言われる芝が生える向きがあります。芝生迷路では、50cm四方の人工芝を数十枚敷き詰め、芝目に沿って歩くとゴールに辿り付くというもので、こどもたちが素足で、足の感覚だけを頼りに進むユニークで足の感性を刺激する遊びです。

「作り手は仕舞い手」という言葉を発し、海洋ブ

と話す長畠さん。『雑草対策で人工芝を敷いた人から「朝、カーテンを開けて、鮮やかな緑色があると、1日の活力も湧いてきます」と、言われとても嬉しかった。緑色のある暮らしは、心を豊かにしたり癒したりという効果もあります』

「雑草対策で人工芝を敷いた人から『朝、カーテンを開けて、鮮やかな緑色があると、1日の活力も湧いてきます』と、言われとても嬉しかった。緑色のある暮らしは、心を豊かにしたり癒したりという効果もあります」と話す長畠さん。



こまき市民活動ネットワークから授与された感謝状です。

芝楽(朝日工業株式会社)
住所: 北名古屋市手稲寺神明3-2
電話: 05668-65-6766

今回の取材先

触り心地がフカフカで、こんな人工芝、見たことないっていうほど気持ちいい。暑すぎる夏、外で遊べない子どもたちに裸足で楽しめる人工芝っていいかも!



編集後記

小牧在住で、街づくりの活動にも参加していて「小牧に縁があったので、小牧に住み続けていきたいという若い人を応援していきます。自分にできることは協力していきたい」と、小牧への思いも語ってくれました。

小牧を愛する一人として

ラスチック汚染の原因にならないために、100%リサイクルできる人工芝を目指して、再利用できる方法を検討しています。「まだまだ改良を続けて、さらなる本物の人工芝を完成させたい」と、話します。



2月生まれ、誕生石のアメジスト色に…

自分の作りたいを形にしてみよう！



来年の干支を体験教室で作りました。

小牧で陶芸体験ができるところがあるのを知っていましたか。電動ろくろや手捻り、紐作りなど自分の好きな方法で、オンラインワンの器や置物を作ることができる工房・GUSAN BASE（ぐっさんべえす）を運営する大口雅文さんに話を聞いてきました。



こども未来館で、こどもたちが作った作品。

若い頃に趣味として陶芸をやっていた大口さんが、本格的に陶芸をやってみようと愛知県立窯業高等技術専門学校（現名古屋高等技術専門学校窯業校）に入学して1年間、陶芸について学びました。卒業後、窯を購入し、道具を整え工房を作り、2020年9月「ぐっさんべえす」をオープンし、体験教室などを始めました。

「自分が作品作りに没

いろいろな小道具が揃った工房。見ているだけでワクワク。



頭するというより、皆に陶芸の楽しさを知ってもらいたい」と思い、陶芸を通じて、楽しみながらリハビリ効果やストレス発散を期待できる「陶芸療法」を学び、陶芸療法師の資格を取得しました。陶芸療法師とは、作品を作る・教えるという技術的なことと、作っている人に「喜び」や「ストレス発散」など高い満足度を提供する精神的な技術の両面を学んだ専門家です。

多くの人に関わって

当初は、マルシェなどに出店してワークショップを行いながらPR活動などをしましたが、だんだん口コミやSNSから評判が広がり、今では毎



小牧にある工房での体験のほか、さまざまな場所、人の集いで出張体験をしています。皆、楽しそうですね。

月1回、こまきこども未来館で陶芸体験や色付け体験などを開くほか、子ども会やデイサービス、PTAの講座や学校のイベント、地域の催しや近郊の春日井市や江南市、岩倉市などでも出張の体験教室を開催しています。小さいこどもから高齢者まで全ての人が楽しめる時間を過ごしてもらいために、どんな会なのか、人数や会場の広さだけでなく、どこまで自分でできるのかなど細かく打合せをして準備をしていくそうです。

笑顔がいいね

「こどもたちの喜んでい



ヤンメイ

編集後記

市内で陶芸ができるなんて嬉しいですね。誰でもできて、没頭できる、癒される、楽しめる。一度、体験してみたいと思いました。

今回の取材先

GUSAN BASE

住所：小牧3-2-200

連絡先：0800-1600080084

